

平成26年度指定管理者運営状況検証シート

県所管課	土木部道路都市局都市整備課
------	---------------

1. 施設名等 平成27年3月31日現在

施設名 (設置年月日)	南予レクリエーション都市公園 (昭和51年4月1日)	所在地 電話 HP	宇和島市津島町近家甲1813 0895-32-3344 http://www.nanreku.jp/
----------------	-------------------------------	-----------------	--

2. 指定管理者

指定管理者名	南レク 株式会社	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	(5年間)
--------	----------	------	------------------------	-------

3. 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	都市圏域から生じるレクリエーション需要を充足するため、南予地域にレクリエーション公園施設を整備し、健全な屋外レクリエーションの場を提供する。	施設の外観 
施設内容	○第1号公園…日本庭園南楽園、ローラースケート場、イベント広場、オートキャンプ場等 ○第3号公園…野球場、テニスコート、多目的広場、屋内運動場、球技広場、宇和海展望タワー、キャンプ場、紫電改展示館、こども動物園等 ○第4号公園…ゴーカート場、テニスコート等 ○第5号公園…御荘プール等 ○第6号公園…キャンプ広場等 ○第7号公園…ジャンボスライダー、スロープカー等	
指定管理者が行う業務	①運営に関する業務 ②県立都市公園条例第6条の規定による公園の利用の禁止又は制限に関する業務 ③利用の許可に関する業務 ④利用に係る料金の収受に関する業務 ⑤利用者への便宜の供与に関する業務 ⑥利用の促進に関する業務 ⑦施設、附属施設及び備品の維持管理に関する業務 ⑧その他知事が定める業務	
施設の管理体制	 <p style="font-size: small;">(役) = 役員 (正) = 正規職員 (臨) = 臨時職員 兼務</p>	
利用料金等	利用料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 採用している <input type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容) 消費税引き上げ(5%→8%)に伴う施設利用料金の改定(御荘プール利用料ほか)	
開館日・開館時間	南楽園、ローラースケート場、イベント広場、球技広場、宇和海展望タワー、紫電改展示館、こども動物園、ゴーカート場等 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)が休園 その他は開園 開園時間9時～17時 野球場、テニスコート、多目的広場、屋内運動場 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)が休園 その他は開園 開園時間9時～22時 御荘プール 6月29日～9月1日の10時～17時開園 ほか	

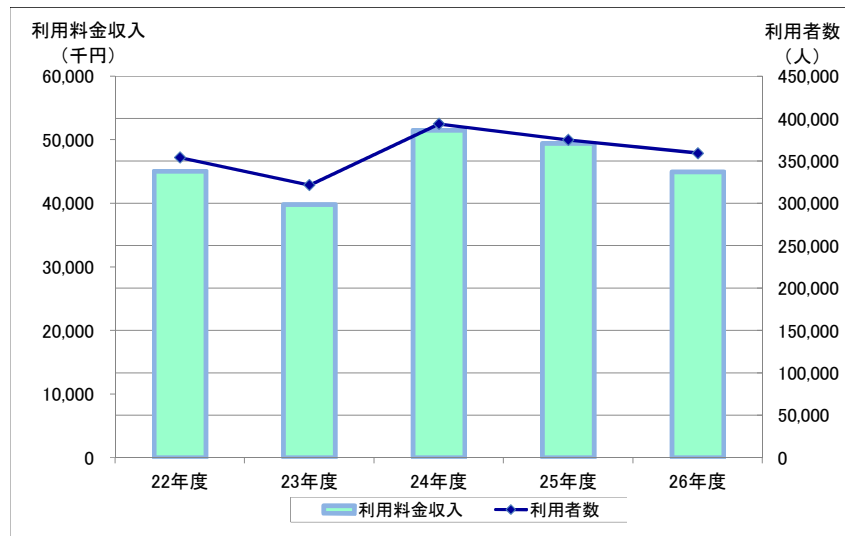
4. 指定管理業務に係る県の委託料(協定締結額)

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
県委託料(千円)	337,897	337,897	337,897	337,897	343,694	348,558

5. 施設の利用状況

(1) 施設の利用者数と利用料金収入

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度増減率
利用者数(人)	354,146	321,629	393,824	374,879	359,149	△ 4.2 %
利用料金収入(千円)	45,053	39,814	51,529	49,439	44,970	△ 9.0 %



(2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

(利用者数)

(利用料金収入)

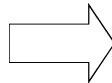
夏場以降集客が見込める御荘プールのお盆期間と南楽園梅まつりの週末天候不良が主たる要因となり、利用人員が減少し施設利用料金が減収となった。

6. サービスの質向上に向けた取組み

ア) サービス向上を図る主な取組み

(○は指定管理者制度導入以降、継続的な取組み、☆は当年度の新たな取組み、※は利用者からの要望による取組み)

平成26年度の内容
○南楽園と観光施設等を組み合わせた共通利用券の販売(天赦園、津島やすらぎの里、山本観光農園)
○夜間イベントの開催(花菖蒲まつり期間中の竹灯籠のタペ、観月祭、他)
○教育機関への情操教育の場としての施設提供(中学・高校職場体験、農業高校視察研修、保育園、幼稚園児のイベント参加)
○関係自治体とのスポーツ合宿誘致活動
○愛媛県と民間企業との「連携と協力に関する包括協定」を活用したショッピングモールでの施設PR活動によるイベントの情報発信
○年末年始の休園期間短縮、南レクプールでの開園期間延長、GW・観月祭他での開園時間延長
○HP、SNSを運動活用し南レク公園の情報発信
○旅行業で南レク公園と近隣施設を組み合わせた着地型旅行商品の造成販売
○※南楽園花の周年化
○※オリジナルキャラクター「なんなんちゃん」の着ぐるみを活用し、公園来園者へPRしたり、地域催事へ出演し南レク公園PRを実施
○※南予いやし博の継続事業を地域愛好者と協力しながら第3回うわじまバラ展を開催
○※南楽園と紫電改展示館において団体客に対し可能な限り無料ガイドを実施した。
○TVCMや新聞広告等にて主要イベントPRを実施したほか、マスメディアからの依頼を積極的に受け入れドラマ素材提供やTV中継等にて南レク公園PR
○南レクプール開園日の無料開放や南楽園新春七草粥の集いなど無料イベントを実施
○鯉の増殖を実施中
☆近年増加傾向にある台湾旅行者受入への語学・おもてなし研修へ参加した。
☆とべ動物園との連携し、動物(鳥)を受け入れし利用者への魅力度向上に努めた。
☆南楽園花イベント前に近隣福祉施設に案内状を送付し、散策コースとしての提供等を含めた情報提供を実施した。



平成27年度の内容(予定含む)
○南楽園と観光施設等を組み合わせた共通利用券の販売(天赦園、津島やすらぎの里、山本観光農園)
○夜間イベントの開催(花菖蒲まつり期間中の竹灯籠のタペ、観月祭、他)
○教育機関への情操教育の場としての施設提供(職場体験他)
○関係自治体とのスポーツ合宿誘致活動
○愛媛県と民間企業との「連携と協力に関する包括協定」を活用したPR活動
○年末年始の休園期間短縮、GW・イベント等での利用実態に沿う時間、開園期間延長等
○HP、SNSを活用した南レク公園情報発信 *HPリニューアル予定
○桜、花菖蒲等での夜間ライトアップ
○南レク公園と近隣施設を組み合わせた着地型旅行商品造成販売
○※南楽園花の周年化
○※オリジナルキャラクターを活用した利用者へのPR活動
○※南予いやし博事業の継続開催(第4回うわじまバラ展、竹灯籠のタペ)
○TVCM、新聞広告、CATV、雑誌等での情報発信やマスメディア取材等の積極的な受入による利用者へのPR
○外国人旅行者受入のためのパンフレット作成やインバウンド参加他
○南レクプール開園初日や新春七草粥の集いでの無料イベントの実施
○鯉の増殖の継続
☆伊達400年祭へ参加し自主事業を実施
☆クールシェアin南楽園(仮称)・南楽園にて夏の期間移動式ミスト等にて様々な涼を感じてもらおう新規イベントの開催
☆GW期間中子供向け無料イベントとして大道芸や移動動物園等の開催
☆南楽園30周年を記念した開園日記念行事等

イ)利用者からの声への26年度の対応状況

利用者からの評価や苦情・要望の主な内容	利用者からの苦情・要望への主な対応状況
<p>【利用者からの評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南楽園において久しぶりの来園で楽しむことが出来た。 ・〃商品を購入後の問合せが親切であった。 ・〃いちご狩りが楽しめた。 ・馬瀬公園展望タワーにおいて景色が良かった。 ・〃紫電改展示館において無料ガイドが良かった。 ・〃〃施設の維持を続けてほしい。 <p>【苦情・要望】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①南楽園にて閑散期に花を楽しみたい ②〃従業員の知識向上 ③ファミリーパークにおいて遊具を増やしてほしい ④こども動物園において動物を増やしてほしい ⑤津島プレーランドにて一般のテニス大会開催してほしい ⑥南レクプールにおいて更衣室、トイレを綺麗にしてほしい ⑦〃滑りやすい箇所がある ⑧〃駐車場に利用者以外の車が置いてある 	<p>【苦情・要望への主な対応状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①夏椿やアジサイを購入植付し花の周年化に向けた取組みを実施中 ②南楽園勤務従業員に植栽資料配布し知識向上に努めた。 ③26年3月に新規遊具を購入し公園魅力度を高めることに努めた。 ④とべ動物園との連携や愛媛県への要望検討中 ⑤現在、自主事業において中学生の大会は実施しているが、一般の大会においても検討することとしている。 ⑥更衣室においてはこまめに点検清掃し、トイレにおいては委託業者による定期的な清掃を実施し、汚れを発見した時は従業員にて清掃実施した。 ⑦愛南土木事務所と協議し、再塗装予定。 ⑧施設利用者以外の駐車禁止及び、来園者に対する駐車場案内板を作成し周知することに努めた。

7. 26年度実績に係る施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	県の施設所管課の確認・検証意見
<p>【利用状況】</p> <p>・平成26年度の南レク公園利用者は、夏場以降の個人者層の見込めるイベント主要日に雨が多くなったこともあり、全体利用者数で359,149人(前年度374,879人、減少数-15,730人、年比95.8%)の利用に留まった。しかし、外国人観光客、旅行会社団体者数は増加し一部明るい兆しも見られた。</p> <p>【サービス質向上に向けた取組みに関する確認・検証】</p> <p>・取組として、自主事業の実施、近隣施設や自治体との連携、着地旅行での商品造成を中心に事業推進しながら、TVCM、新聞、HP等を活用した公園PRに努め、利用者にはおもてなしの心を念頭に置き南レク公園の運営を実施した。</p> <p>・利用者へ対しては公園の魅力度を上げる方策を検討し、ハード面においては施設の老朽化への点検や修繕の実施。また事故や災害時に備え利用者の安全確保するための防災訓練等を実施することで多機能にわたるサービスが提供できる組織づくりを目指し管理体制を整えた。公園の魅力度に関しては利用人員が減った結果を踏まえ質向上になっていないと考え、次年度以降魅力ある新規イベントなど実施しサービスの質向上に努めたい。また、施設での事故・災害等においては、災害危険が予測されるときは、HP等で周知及び利用制限し未然防止に努めるなどした結果、大きな事故なく運営できたと考えており、概ね適正なサービスが提供できたと考えている。</p>	<p>・夏季の天候不順(冷夏)により集客イベントである南レクプールの利用者の大幅減などにより、利用者数・料金収入とも前年度を下回ったが、積極的な営業活動により、関東方面からの団体旅行客や台湾など海外からの観光客は増加傾向にある。</p> <p>・南楽園の花菖蒲まつりやつつじまつりなどのPRにあたっては、県と民間企業の包括協定を活用して、コンビニでのポスター掲示や大手スーパー店頭でのキャンペーン活動を実施するほか、TVCM等メディアの活用など積極的な施設PRに努めており、今後、更なる利用促進の効果が期待される。</p> <p>・また、利用者の安心安全を念頭にいた施設管理を心掛けており、引き続き、適切な施設管理が期待できる。</p>

8. 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

<p>夏季の天候不順等により利用者数・料金収入とも減少したが、27年度に開催される「宇和島伊達400年祭」や28年度開催予定の「南予博覧会(仮称)」などの南予の観光イベントとも連携を図りながら、積極的に自主事業を展開し、南レク施設のPRに努め、より一層の利用促進に努めていただきたい。</p>
--